

市政ニュース

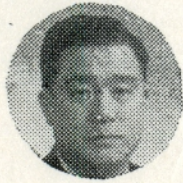
昭和45年6月1日発行 239号
毎月1.15日発行 一部3円
発行所 五所川原市役所

春のゴミ・どろ一掃終る

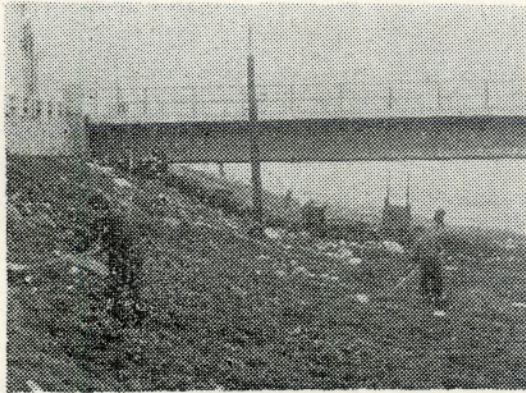
新設の清掃室が全力投球 県土木事務所もバックアップ

掃室、建設課、交通安全対策室、五所川原土木事務所などの機動力と、佐々木市長をはじめ延三百人を上まわる作業員を動員した大がかりなものでした。

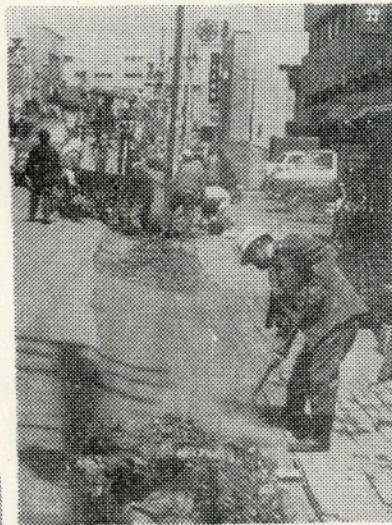
本年度から、保健衛生課に清掃室を、都市計画課に下水道係を新しくつくるなど、保健衛生行政に大わらわな市では、恒例のゴミ・どろ一掃「特別清掃運動」を、五所川原土木事務所や町内会連合会などの協力を得て、大きな成果を挙げて四月二十八日、六日間の運動を閉じました。この運動は、清



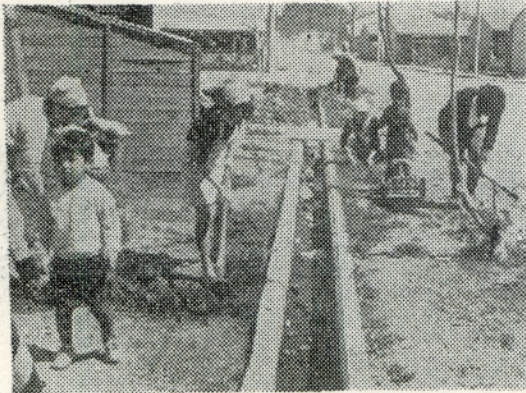
（佐々木市長）



（早朝から堤防を清掃する寺町・岩木町の皆さん）



（佐々木市長もヘルメットを冠って）



（どろあげや草取りをする平和町の皆さん）

ことしもまた、運動期間内の休日を利用して、寺町岩木町町内会、平和町町内会、錦町町内会、松島町町内会などが、精力的な活動をして効果を挙げました。街をきれいに



農業機械の取扱いは
充分注意して
事故のないように
してください

第12回全国水道週間

6.1...6.7

作文・標語・図画・写真募集

この水道週間を盛りあげ水道に対する理解を深め、水道の健全な発展に役立てるため、次のように懸賞募集をしますので奮ってご応募下さい。

- ◇締切り 7月10日
- ◇発表 7月下旬
- ◇送り先 102 東京都千代田区九段南4-8-9 日本水道新聞社企画室水道週間係

なお、賞・応募要件・題材など詳しいことは、市水道課にお問い合わせください。

ゴミ収集車をもう一台買います

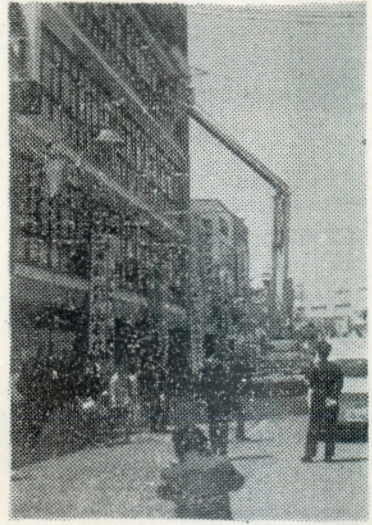
特に商店街の皆さんにお願いします

市では、新しく清掃室などをつくって、ゴミ・どろ作戦に鋭意取り組んでいます。が、市民の生活様式の変化で、次第にゴミの量が多くなっています。また、商店から出るゴミもすごいものです。そこで、市では、その対策として、近日中に収集車

◇商店街の皆さんは郊外・路傍・堤防川淵・堰淵などに車でゴミを捨てないで、焼却場にお運びください

◇高瀬のゴミ焼却場は、ゴミの量に拘らず無料です

◇ガラス類・ブリキ類などの燃えないものは、第一・第一日曜日に集めています



(中三前で救助訓練)

新鋭消防車を「大竜号」と命名しました

市内に数多くの高層建築が増えていることから、市ではかねてから、屈折式梯子付新鋭消防車を日造市原ポンプ製作所に発注していましたが、この程完成入庫しましたので五月六日、市民文化会館で、佐々木市長、齋藤一三新消防長、対馬消防署長、高橋消防事務組合議長、鶴谷市消防団長、荒谷市消防審議会会長ら、消

防関係者約五十人が出席して新鋭車の入魂式を行ない今までの「竜一号」「竜二号」にちなんで「大竜号」と命名しました。

この新鋭車は、総費用千百万円、百九十五馬力エンジンを搭載する八トン車で定員は六人、二千リットルのタンクもついでいて、作業用ゴンドラは十六メートルに達し、ゴンドラ先から更に四メートルの補助梯子が出るので最高は二十メートル、現在の望楼の高さまで達し、高層建築物の消火作業はもちろん人命救助にも威力を発揮します。

鶴田町と常備消防が合体しました

このたび、五所川原市と鶴田町とが、よりいっそう強く協力し合って消防行政の効果をあげようというこゝとで話し合いの結果、消防本部とそれぞれの消防署とで、五所川原地区消防事務組合をつくり、新しい体制で発足しました。

消防行政のうえで、五所川原市と鶴田町をまとめて「五所川原地区」と呼ぶことになったわけですが、これまでの五所川原市消防本部、五所川原市消防署と鶴田町消防署は、それぞれ、五所川原地区消防事務組合消防本部、五所川原消防署と鶴田町消防署に衣がえし、

市議、齋藤一郎市議、小笠原鶴田町議を選びました。
心配ごと相談所
ご利用ください

市社会福祉協議会では、日常の心配ごとや人権問題などについて、六月六日から、祝祭日を除く毎週土曜日の九時から正午まで市役所において、市民の心配ごと相談所を次のように再開することになりましたのでご利用ください。

- ◇六月六日 第一班 寺田 清、阿部はつよ
- ◇十三日 第二班 山谷満広、北川孫一、佐藤 貞
- ◇二十日 第三班 小山田鳳隆、蛭名誠一、大久保エス
- ◇二十七日 第四班 渋谷志郎、寺田まつ
- ◇七月四日 第五班 阿部芳五郎、山内清祐、乗田あね
- ◇十一日 第六班 野呂金八郎、前田幸一、成田トミエ
- ◇十八日 第七班 森 平内、太田春悦、平山ツヤ
- ◇二十五日 第八班 片岡勝雄、秋田留作、鶴谷ヤナ

(以下この順序で続けます)
個人住宅・農山漁村住宅建設および住宅改良資金をかします

住宅金融公庫では、本年度の農山漁村住宅を含む個人住宅の建設資金および住宅改良資金の借入れ申し込みを次の要領で受け付けています。

- ◇個人住宅 五月十八日～十月三十一日。ただし、建物資金と土地資金の併せての貸付けは七月二十日まで
- ◇受付期間

農山漁村住宅
◇受付期間・場所・貸付利率は前記と同じ
住宅改良
◇受付期間 五月二十五日～十月三十一日
◇貸付利率 年五・五%

◇受付場所 建設場所もよりの「住宅金融公庫業務取扱店」または「住宅金融公庫受付取扱店」と表示した金融機関
◇貸付利率 年五・五%
農山漁村住宅
◇受付期間・場所・貸付利率は前記と同じ
住宅改良
◇受付期間 五月二十五日～十月三十一日
◇受付場所 前記と同じ
◇貸付利率 年六%
なお、詳しいことは、市民課住宅係または受付場所にご相談ください。

穀物乾燥機の導入 団体に助成します
米の過剰時代を迎えて、米の品質向上が益々重要となってきました。

本県は東北六県のうちでも最も低品質米が多く出ています。なかでも本市の昨年度の産米は四等米以下が84パーセントもありました。今後は、上位等級米を少くとも85パーセントにする努力が必要です。このため乾燥機を導入する団体に助成して、産米改善と省力化を推進しておりますので、導入を希望する団体は次の事項に留意して申請してください。

- ◇団体は、米生産農家が二戸以上で、乾燥機を利用する産米の生産面積が七ヘクタール以上であること
- ◇導入する乾燥機はおおむね十五石以上で、設置場所がすでにあるか、または乾燥調整時まで確保の見込みがあること
- ◇乾燥機利用の規約を有していること
- ◇六月十日まで申請すること

桜庭先生から図書館に300冊



(300冊の整理に大わらわの市立図書館)

ついでに、市立図書館にはこれまで故・福士貞蔵先生から三百三十点の福士文庫青年会議所から三百七十冊の児童文庫があらわれています。

菊池五郎(福祉事務所主事)

(鶴谷光秋(七和支所))

主査兼清掃室長一戸栄(企画総務課課長補佐)、国民年金係主任小原満寿(教育委員会)、対馬清三(農林商工課)、蒔田美枝子(同)

小田桐武次(長橋支所)

建設課

土木係長中川寿昭(都市計画課計画係長)、山形久子(福祉事務所)

都市計画課

課長補佐藤田藤太郎(松島団地管理事務所所長心得兼松島支所所長)、兼計画係長兼下水道係長姥名昭蔵(課長補佐)

農林課

課長長尾政雄(農林商工課長)、課長補佐船水良昭(同課長補佐)、同三上敏一(同)、農政係長高橋栄(同農林係長)、構造改善係長高橋藤樹(同商工観光係主任)、土地改良係長齋藤広光(同土地改良係長)

国土調査係長佐藤勝義(税務課市民係主任)、農政係主任高谷長市(農林係主任)、柴田進(農林商工課)、長尾信夫(同)、近藤登(同)、渡辺征次郎(保険衛生課)、佐藤慶三(農林商工課)、山上富士雄(同)、秋庭孝樹(同)、佐藤定一(保険衛生課)

商工観光課

課長長沢典三(西北中央病院管理課長)、課長補佐増田新吉(税務課課長補佐)、開発係長阿部秋雄(企画総務課統計係長)、商工係長沢田長一郎、観光公園係長奈良松男(農業委員会) 出稼対策室長外崎誠一(企画総務課同)、長尾繁子(企画総務課)、長谷川周太郎(同)、木村やよゑ(同)

水道課

管理係長松本一男(保険衛生課国民年金係主任)、主事工藤栄(毘沙門出張所主事)

福祉事務所

主事太田次男(保険衛生課主事)、小坂勝一(松島支所)、鈴木孝教(税務課) 三上しげ子(企画総務課)

支所

栄支所山口衛一(飯詰支所)、飯詰支所所長心得対馬米蔵(農林商工課構造改善係長)、主事坂本繁成(松島団地管理事務所主事)、長橋支所主事工藤兼広(水道課主事)、七和支所長大坂幸雄(教育委員会学校教育係長)、三橋聖子(七和高校)、松島支所所長心得対馬三ツ三(同支所)

西北中央病院

高等看護学院事務管理者岡田晴正(飯詰支所所長)、医事課長心得鈴木昭夫(人事課長補佐)、分院事務室長兼医事係長兼給食係長佐々木孝治(医事課長)、兼管理課長佐藤正雄(事務局長)、業務課家政係長成田達美(管理課給食係長)、同給食係長平山弘嗣(同庶務係長)、兼用度係長高橋光広(経理係長)、医事課第一医事係長兼第二医事係長佐藤五郎(分院医事係長兼給食係長)、兼庶務係長釜池孝(業務課長)、業務課庶務係主任鈴木登志夫(医事課第一医事係主任)、兼第一医事係主任中村哲雄(同第二医事係主任)、分院医事係主任兼給食係主任平山千三郎(業務課家政主任)、医事課小山内健造(保険衛生課)、農業委員会農政係長境良(第一係長兼第二係長)

教育委員会

学校教育課長島谷清八郎(企画総務課主査)、学校教育係長松本正(市民課住民基本台帳調査研究員)、学校給食センター前田忠孝(税務課)、中央小学校成田次栄(七和支所)、中央公民館長兼図書館長兼企画総務課青少年室長対馬堅一(青少年室長)



(外崎千代吉氏)

外崎千代吉さんが受勲

市内旭町の外崎千代吉さん(72)は、春の叙勲で、永年の自治功勞が認められ勲四等瑞宝章に叙され、五月六日、県庁知事室で竹内知事から伝達を受けました。外崎さんは、市民周知のようにより、一床屋の弟子から一念発起し、小泊村長・県議會議員・衆議院議員・市長を歴任し、現在は市遺族会連合会長をつとめています。

農林課・商工観光課 清掃室・下水道係ができました

市では、四月一日付で、次のように人事異動を行いました。従来の農林商工課を農林課と商工観光課に分け、保険衛生課内に清掃室を、都市計画課内に下水道係をあらたに設けました。

企画総務課

課長沢田長三郎(消防長)、兼行政係長佐藤昌(主査)、市民相談室長沢田保兵衛(市民課長補佐)、庶務係長阿部昭雄(高等看護学院事務管理者心得)、企画係長工藤専次(庶務係長) 主事対馬忠典(消防本部) 前田礼子(保険衛生課)

税務課

課長補佐寺田操(給食センター次長)、第二納税係主任神野高行(税務課)、主事千葉正和(福祉事務所主事)、尾野兼雄(米支所)、土岐義雄(人事課)

市民課

窓口事務改善研究員木村喬(水道課長補佐兼管理係長)、調整係長葛西兼四郎(庶務係主任)、松島団地管理事務所主事葛西富蔵(市民課調整係長)、管理係主任小野鉄男(主事)、主事

鉄道妨害防止運動

5・11 ~ 6・10

- ◇ 子どもを線路で遊ばせないでください。
- ◇ 近道でも、線路や鉄橋を歩かないでください。
- ◇ 線路に、石や釘などを置かせないでください。
- ◇ 昨年度の秋鉄管内の鉄道妨害は479件もありました。

この事故で

死亡	20人
重傷	14人
軽傷	18人
計	52人

ありました

引揚高令者に 福祉資金を貸します

県社会福祉協議会は、老人福祉対策の一環として、引揚者等に対する特別交付金の支給に関する法律に基づき、引揚者特別交付金庫債券を受けた高令者に対して福祉資金の貸付けを行ない、その福祉を高めることになりました。

貸付けの対象となる人は
 ◇ 県内に居住
 ◇ 低所得者
 ◇ 本年四月一日現在で満八十才以上
 ◇ 額面金額十六万円以上の国債の記名者という諸条件が必要です。

なお、借入れ申込書は、第一回目は六月十日まで、第二回目は九月二十五日まで、共に市社会福祉協議会にお出しください。

もう一度登記済証を見てください

農地改革等により、従来から小作して来た農地で、当然自分に売渡登記されなければならぬものは大部分売渡登記を完了しました

前を寝る・前を締まる



が、まだ相当数の、農林省大蔵省名義のものがありますので、自分の耕作地が自分のものになっているか、今一度お手元の登記済証を調べてください。もし未登記の際は市農業委員会に申し出てください。

青年の船に乗りませんか

総理府が主催する「青年の船」事業は、規律ある団体生活を通じて、心身の鍛練・文化の交流・視察・見学などにより、国際的視野を広め、国際協力の精神の醸成等を目的として行なうもので、が、本年度は来年二月上旬から三月下旬まで五十一日間の航海で、フィリピン・インドネシア・マレーシア・インド・シンガポール・中華民国など、東南アジア諸国を訪問する予定です。県内から参加できるのは三人だけです。希望者は六月十日まで市青少年室に関係書類を出してください。

参加できる条件はいろいろありますが、対象年齢は本年四月一日現在で、満二十才以上二十六才未満の日本人男女青年です。

電気毛布はこのようにしまってください

とりはずしの可能な発熱体ははずし、毛布はクリーニングに出すなり、ブラシをかけるなりして手入れをし、そのあと発熱体と毛布とを、もとのように合わせておいてください。とりはずせないものは陰干してください。この場合、内に電熱線が折こまれておるので強くはたかないでください。ひどい汚れのところはベンジンかアルコールで落とし、あとはふくくらとたたんで函に入れておいてください。



無断で国有林に入る と罰せられます

無断で国有林内から、錦石、木化石、石灰石などの土石や山菜を採取したり、特定場所以外の国有林に入ると罰せられます。必ず管轄営林署の許可を受けてください。

海上保安学校普通科の学生を募集しています

人事院では、本年度の海上保安学校普通科の学生を次のように募集しています

- ◇ 受付期間 五月十一日～二十九日
- ◇ 受験資格 昭和二十一年四月二日以降に生まれた高卒の男子
- ◇ 第一次試験 六月二十一日(日)に青森市で行ないます
- ◇ 最終合格者発表 九月二日
- ◇ 修学年数 六月
- ◇ 待遇 在学中は、二万三千八百三十四円を支給し、教材および被服を貸与します。なお、全寮制度で授業料は不要です。

卒業後は、俸給二万九千七百三十六円・諸手当約五千七百円・計三万五千四百三十六円を支給し、主として巡視船に乗船し、警備救難業務に従事してもらいます。なお、詳しいことは、十五円切手同封のうえ、030青森市本町四丁目一の十六青森海上保安部にお問い合わせください。

現金封筒が五円になりました

郵政省の現金封筒の売価は、これまで三円でしたが最近の作製原価の上昇で単価が五円以上になったため三月一日から売価を五円に改めております。

ただし、売価の改正前に買っていただいた現金封筒は、そのまま使用できます。

市役所の執務時間を訂正します

午前	八時半～十二時
午後	二時四十分～五時十五分
土曜	八時半～十二時十五分